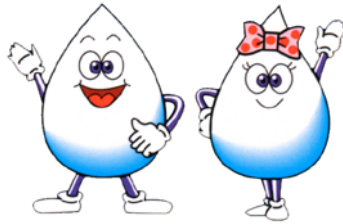


平成29年度決算の概要



阪神水道企業団

目 次

I. 概況	1
II. 業務の実績	2
III. 収支の状況	4
[参考資料]	
1. 給水原価の状況	9
2. 対財政計画・予算比較	10
3. 対前年度決算比較	12
4. 貸借対照表	14

I 概況

1. 総括

「安全な水の安定供給の持続」という基本理念のもと、効率的な事業運営を行うとともに、施設の適切な維持管理に基づき経年劣化した管路や施設、設備機器の更新、改修及び取替を実施し、安全で良質な水の安定供給に努めました。

平成29年度決算は、構成市の費用負担の軽減（分賦金の削減）を図りつつ、経営改善策を継続的に実施し、収支改善に努めた結果、当年度損益は20億64百万円の単年度黒字となり、平成23年度に最大約195億円あった累積欠損金は約120億円となりました。

2. 業務実績

(1) 給水実績

	平成29年度	平成28年度	前年度差引	前年度比
年間実績給水量 (m ³)	272,333,770	272,555,300	△ 221,530	99.9%
1日平均給水量 (m ³)	746,120	746,727	△ 607	99.9%
1日最大給水量 (m ³)	817,140	819,630	△ 2,490	99.7%
最大稼働率 (%)	72.4	72.7	△ 0.3	99.6%

※1日最大給水量を供給した日：平成29年7月20日

(2) 水源・水質

琵琶湖流域の降雨量は、1,947mmで平年比112%となり、琵琶湖水位の平均値は-8cm（最高値63cm、最低値-36cm）で、過去5年間の平均値（-12cm）並でした。

水質状況については、琵琶湖南湖でかび臭原因物質（ジェオスミン）が最大でも12ng/L（水質基準値は10ng/L以下）の検出であり、浄水場の着水原水においては低い濃度で推移し、浄水への影響はありませんでした。

3. 収支の状況

(1) 収益的収支（税抜 千円）

	平成29年度	平成28年度	前年度差引	前年度比
水道事業収益	19,994,194	19,669,473	324,721	101.7%
水道事業費用	17,929,959	18,319,473	△ 389,514	97.9%
収 支 差 引 額	2,064,235	1,350,000	714,235	152.9%
当年度末累積損益	△ 12,083,792	△ 14,148,027	2,064,235	85.4%

(2) 資本的収支（税込 千円）

	平成29年度	平成28年度	前年度差引	前年度比
資本的収入	1,424,700	1,235,086	189,614	115.4%
資本的支出	10,485,508	11,712,168	△ 1,226,660	89.5%
収 支 差 引 額 ※	△ 9,060,808	△ 10,477,082	1,416,274	86.5%

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(3) 資金残額（千円）

	平成29年度	平成28年度	前年度差引	前年度比
当年度末資金残額	6,936,495	6,571,907	364,588	105.5%

II 業務の実績

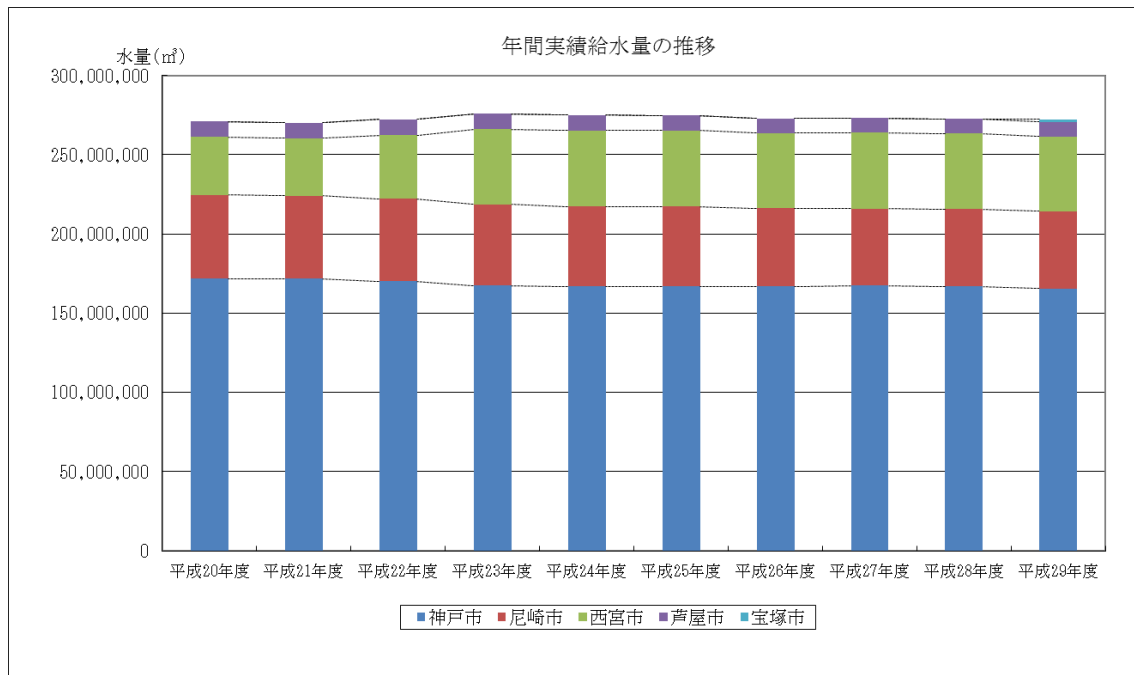
実績給水量は 272,333,770 m³で、前年度と比べて 221,530 m³減少しました。

なお、計画給水量（分賦基本水量）288,204,396 m³に対する実績率は 94.5%で、前年度に比べて 0.1 ポイント減少しました。

1. 年間実績給水量

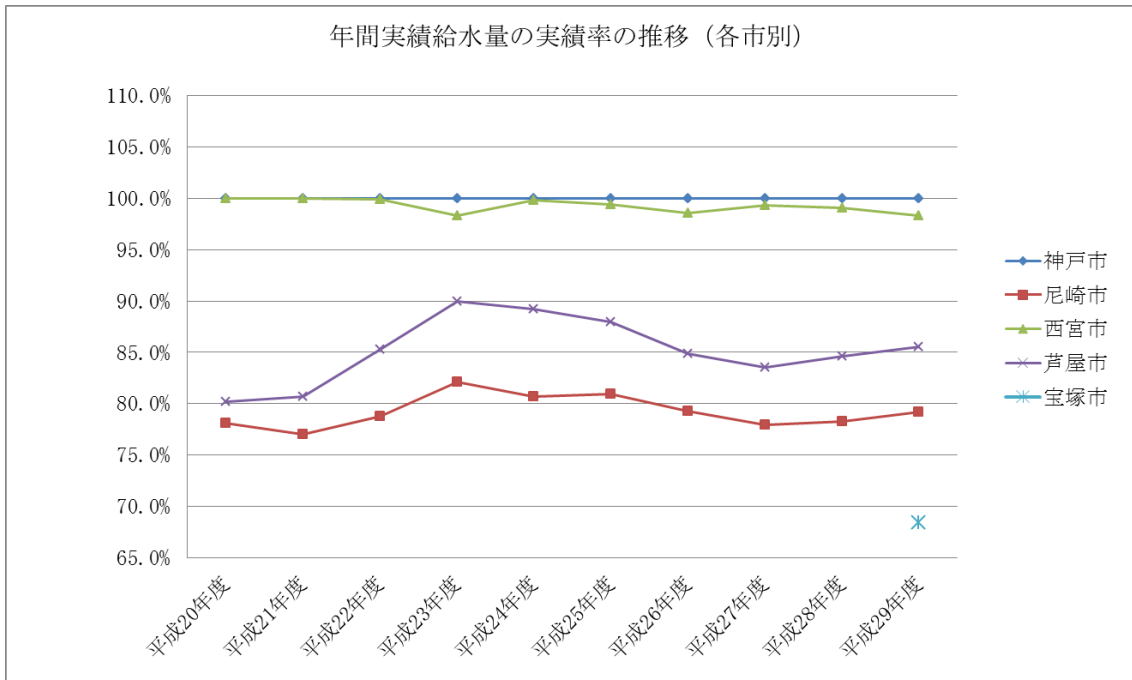
(単位 m³)

年度	神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	宝塚市	計	
平成29年度 分賦基本水量	165,656,729	61,296,777	48,162,845	10,750,045	2,338,000	288,204,396	
年間 実績 給 水 量	平成20年度	171,793,390	52,965,000	36,348,110	9,811,450	—	270,917,950
	平成21年度	171,793,380	52,252,600	36,353,170	9,878,820	—	270,277,970
	平成22年度	170,260,370	52,020,800	40,128,050	10,041,700	—	272,450,920
	平成23年度	167,396,260	51,215,700	47,491,790	9,803,090	—	275,906,840
	平成24年度	166,938,900	50,242,800	48,074,310	9,688,010	—	274,944,020
	平成25年度	166,938,910	50,373,900	47,877,420	9,551,000	—	274,741,230
	平成26年度	166,938,870	49,353,200	47,478,870	9,219,310	—	272,990,250
	平成27年度	167,396,280	48,597,800	47,968,220	9,091,140	—	273,053,440
	平成28年度	166,938,900	48,719,700	47,709,300	9,187,400	—	272,555,300
	平成29年度	165,656,650	48,550,100	47,334,510	9,192,950	1,599,560	272,333,770



2. 年間給水量の実績率（対計画給水量）

年度	神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	宝塚市	全体
平成20年度	100.0%	78.1%	100.0%	80.2%	—	94.0%
平成21年度	100.0%	77.0%	100.0%	80.7%	—	93.8%
平成22年度	100.0%	78.8%	99.9%	85.3%	—	94.5%
平成23年度	100.0%	82.1%	98.3%	90.0%	—	95.5%
平成24年度	100.0%	80.7%	99.8%	89.2%	—	95.4%
平成25年度	100.0%	80.9%	99.4%	88.0%	—	95.3%
平成26年度	100.0%	79.3%	98.6%	84.9%	—	94.7%
平成27年度	100.0%	77.9%	99.3%	83.5%	—	94.5%
平成28年度	100.0%	78.3%	99.1%	84.6%	—	94.6%
平成29年度	100.0%	79.2%	98.3%	85.5%	68.4%	94.5%



3. 水源水質の状況（事故の発生状況）

淀川水質協議会を通じて把握した淀川水系における水源水質事故の発生件数は17件でした。そのうち、15件が油事故で、うち1件は企業団の取水場で発見されましたが、粉末活性炭の投入やオゾン、粒状活性炭処理の適切な運用等によって対応し、浄水への影響はありませんでした。

Ⅲ 収支の状況

1. 収益的収支の状況

(1) 収益的収入

収益的収入は 19,994,194 千円で、前年度に比べて 324,721 千円増加しました。前年度に比べて、保有地の売却等により特別利益が 398,551 千円増加しました。また、営業外収益では、長期前受金戻入等の減により 79,804 千円減少しました。
[財政計画比+399,156 千円、予算比+336,251 千円]

(単位 千円)

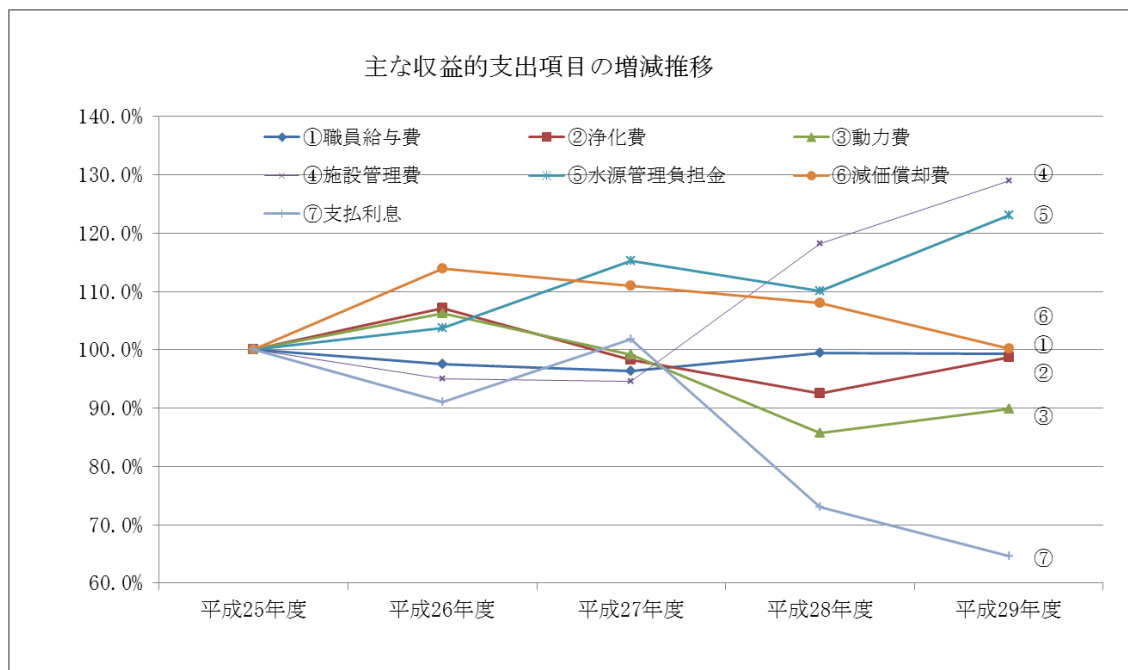
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
1. 水道事業収益	18,162,215	20,631,793	21,041,752	19,669,473	19,994,194	324,721	101.7%
1. 営業収益	17,887,927	17,866,797	17,937,289	17,764,952	17,770,926	5,974	100.0%
1. 分賦金	17,857,165	17,857,165	17,906,089	17,757,160	17,757,139	△ 21	100.0%
2. 受託工事収益	21,743	0	21,626	0	5,969	5,969	皆増
3. その他営業収益	9,019	9,632	9,574	7,792	7,818	26	100.3%
2. 営業外収益	274,288	1,519,350	1,485,335	1,494,544	1,414,740	△ 79,804	94.7%
1. 受取利息	4,894	7,206	6,149	2,673	2,319	△ 354	86.8%
2. 補助金	120,862	97,382	80,118	64,821	45,504	△ 19,317	70.2%
3. 長期前受金戻入	0	1,266,935	1,250,658	1,277,570	1,221,231	△ 56,339	95.6%
4. 雑収益	148,532	147,827	148,410	149,480	145,686	△ 3,794	97.5%
3. 特別利益	0	1,245,646	1,619,128	409,977	808,528	398,551	197.2%

(2) 収益的支出

収益的支出は 17,929,959 千円で、前年度に比べて 389,514 千円減少しました。前年度に比べて、主に動力費、施設管理費及び資産減耗費が 380,319 千円増加しましたが、企業債利息及び減価償却費は 762,225 千円減少しました。
[財政計画比△1,131,644 千円、予算比△466,672 千円]

(単位 千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
1. 水道事業費用	17,867,731	21,565,147	18,584,399	18,319,473	17,929,959	△ 389,514	97.9%
1. 営業費用	15,589,468	16,826,762	16,509,417	16,022,838	15,896,860	△ 125,978	99.2%
1. 職員給与費	2,164,227	2,111,953	2,086,824	2,152,685	2,148,845	△ 3,840	99.8%
2. 浄化費	681,620	730,153	670,095	630,158	672,625	42,467	106.7%
3. 動力費	2,563,611	2,721,953	2,543,762	2,197,581	2,304,250	106,669	104.9%
4. 施設管理費	1,055,835	1,003,017	998,060	1,247,819	1,362,420	114,601	109.2%
5. 受託工事費	21,743	0	21,626	0	5,970	5,970	皆増
6. 物件費	84,864	84,199	84,528	87,023	92,275	5,252	106.0%
7. 諸費	666,625	671,214	650,869	634,033	667,270	33,237	105.2%
8. 水源管理負担金	320,766	332,648	369,703	353,121	394,867	41,746	111.8%
9. 減価償却費	7,986,523	9,102,705	8,860,622	8,627,756	7,996,627	△ 631,129	92.7%
10. 資産減耗費	43,654	68,920	223,328	92,662	251,711	159,049	271.6%
2. 営業外費用	2,031,614	1,843,250	2,074,982	1,480,635	1,325,185	△ 155,450	89.5%
1. 企業債利息	1,726,849	1,600,302	1,482,698	1,350,973	1,219,877	△ 131,096	90.3%
2. 割賦負担金利息	290,486	236,945	571,733	123,980	83,194	△ 40,786	67.1%
3. 雑支出	14,279	6,003	20,551	5,682	22,114	16,432	389.2%
3. 特別損失	246,649	2,895,135	0	816,000	707,914	△ 108,086	86.8%



※ 5年前（平成25年度）を100とした比較

(3) 純損益と累積損益

当年度決算については、2,064,235千円の純利益を計上した結果、当年度末における累積欠損金は、12,083,792千円に減少しました。

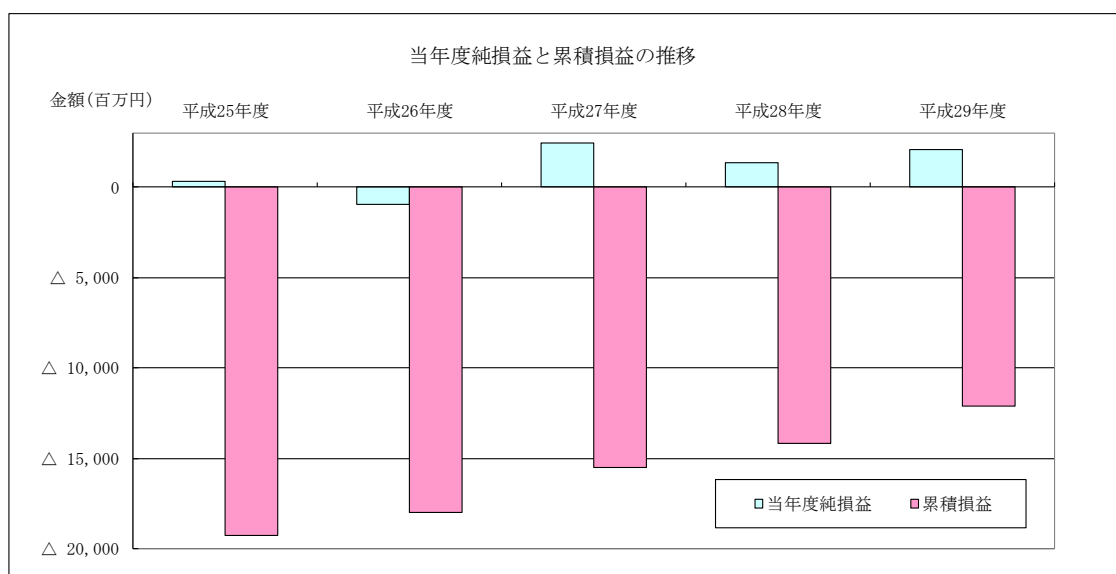
[財政計画比+1,530,800千円、予算比+802,923千円（当年度純損益）]

(単位 千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
当年度純損益	294,484	※1 △ 933,354	2,457,353	1,350,000	2,064,235	714,235	152.9%
累積損益	△ 19,228,068	※2 △ 17,955,380	△ 15,498,027	△ 14,148,027	△ 12,083,792	2,064,235	85.4%

※1 地方公営企業会計制度の見直しに伴う移行処理による影響を除いた平成26年度損益は、847,871千円の純利益となる。

※2 地方公営企業会計制度の見直しに伴う移行処理によるその他未処分利益剰余金変動額2,206,042千円を含む。



2. 資本的収支の状況

(1) 資本的収入

資本的収入は1,424,700千円で、前年度に比べて出資金、企業債の増等により189,614千円増加しました。

(単位 千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
1. 資本的収入	2,736,380	4,099,361	1,326,684	1,235,086	1,424,700	189,614	115.4%
1. 企業債	193,000	1,727,000	224,000	200,000	376,000	176,000	188.0%
2. 出資金	1,626,540	1,641,085	1,102,414	1,030,175	1,043,791	13,616	101.3%
3. 国庫補助金	288,933	150,721	0	4,689	816	△ 3,873	17.4%
4. 固定資産売却代金	516,430	804	270	222	4,093	3,871	1843.7%
5. 工事負担金	107,345	106,657	0	0	0	0	-
6. 基金収入	1,192	0	0	0	0	0	-
7. その他資本収入	2,940	473,094	0	0	0	0	-

(2) 資本的支出

資本的支出は10,485,508千円で、主に水利負担金が673,249千円増加したものの、建設改良費、企業債償還金及び出資金返還金が1,900,256千円減少したことなどにより、前年度に比べて1,226,660千円減少しました。

(単位 千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
1. 資本的支出	9,524,115	11,535,465	10,322,026	11,712,168	10,485,508	△ 1,226,660	89.5%
1. 建設改良費	2,049,078	4,349,815	3,620,921	4,136,140	3,012,139	△ 1,124,001	72.8%
2. 企業債償還金	6,223,145	6,268,373	6,003,277	5,711,003	5,431,333	△ 279,670	95.1%
3. 投資	1,192	1,110	0	0	0	0	-
4. 水利負担金	1,247,990	911,987	689,887	681,025	1,354,274	673,249	198.9%
5. 国庫補助金返還金	2,710	4,180	7,941	0	347	347	皆増
6. 出資金返還金	0	0	0	1,184,000	687,415	△ 496,585	58.1%

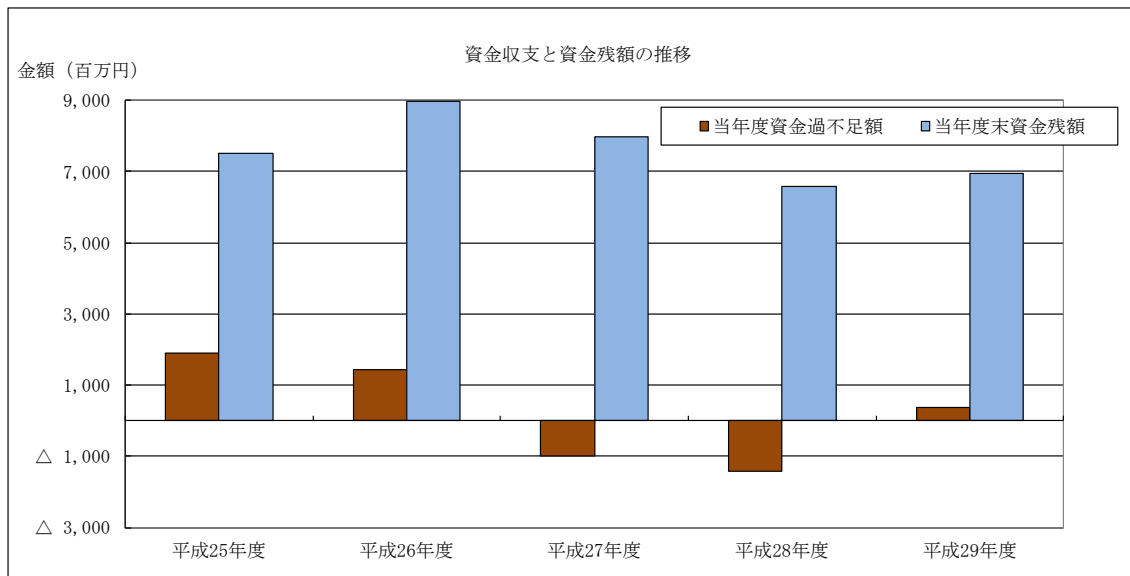
(3) 資金収支と資金残額

当年度の資金過不足額は364,588千円で、当年度末の資金残額は6,936,495千円となりました。

(単位 千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
前年度末資金残額	※ 5,606,917	7,513,072	8,964,081	7,982,763	6,571,907	△ 1,410,856	82.3%
当年度資金過不足額	1,906,155	1,451,009	△ 981,318	△ 1,410,856	364,588	1,775,444	△ 25.8%
当年度末資金残額	7,513,072	8,964,081	7,982,763	6,571,907	6,936,495	364,588	105.5%

※引当金1,176,787千円を含む。



3. 企業債、割賦負担金の状況

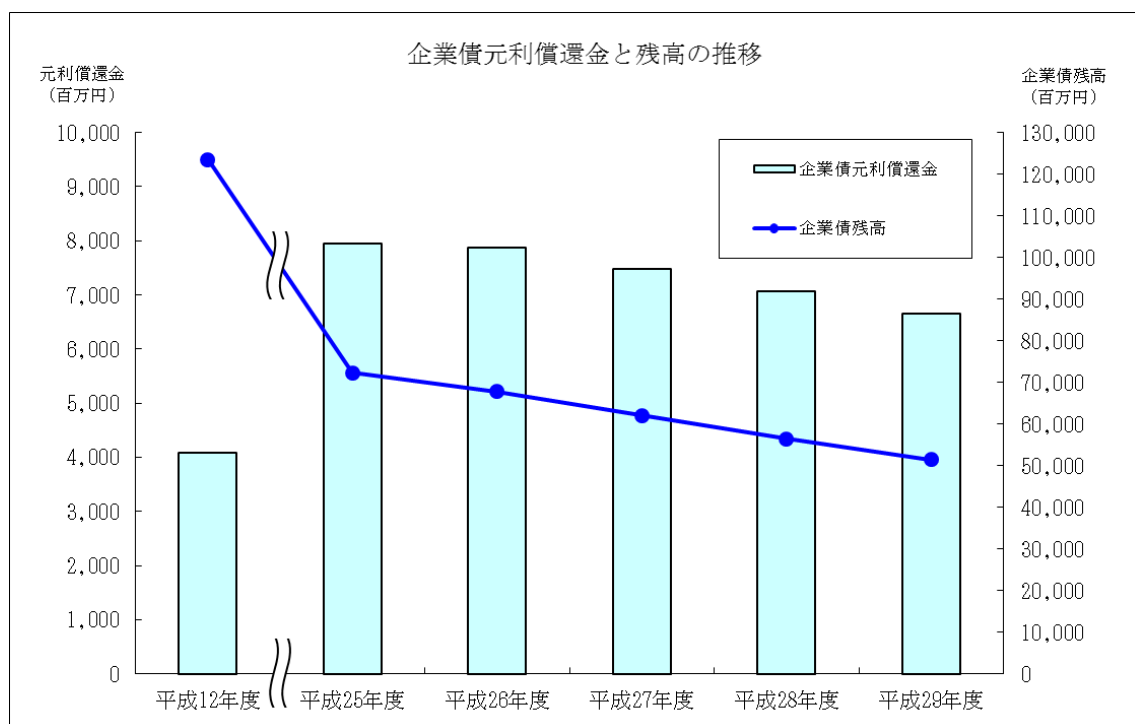
(1) 企業債（償還額・残高の推移）

企業債元利償還金は6,651,211千円で、前年度に比べて410,766千円減少しました。

当年度末の企業債残高は51,426,721千円で、前年度に比べて5,055,334千円減少し、ピーク時（平成12年度）の約42%の水準まで低下しました。

（単位 百万円）

	平成12年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
企業債元利償還金	4,085	7,950	7,869	7,486	7,062	6,651	△ 411	94.2%
年度末残高	123,535	72,314	67,772	61,993	56,482	51,427	△ 5,055	91.1%
企業債残高／給水収益（%）	775.5	405.0	379.5	346.2	318.1	289.6	△ 28.5	91.0%



(2) 割賦負担金（償還額・残高の推移）

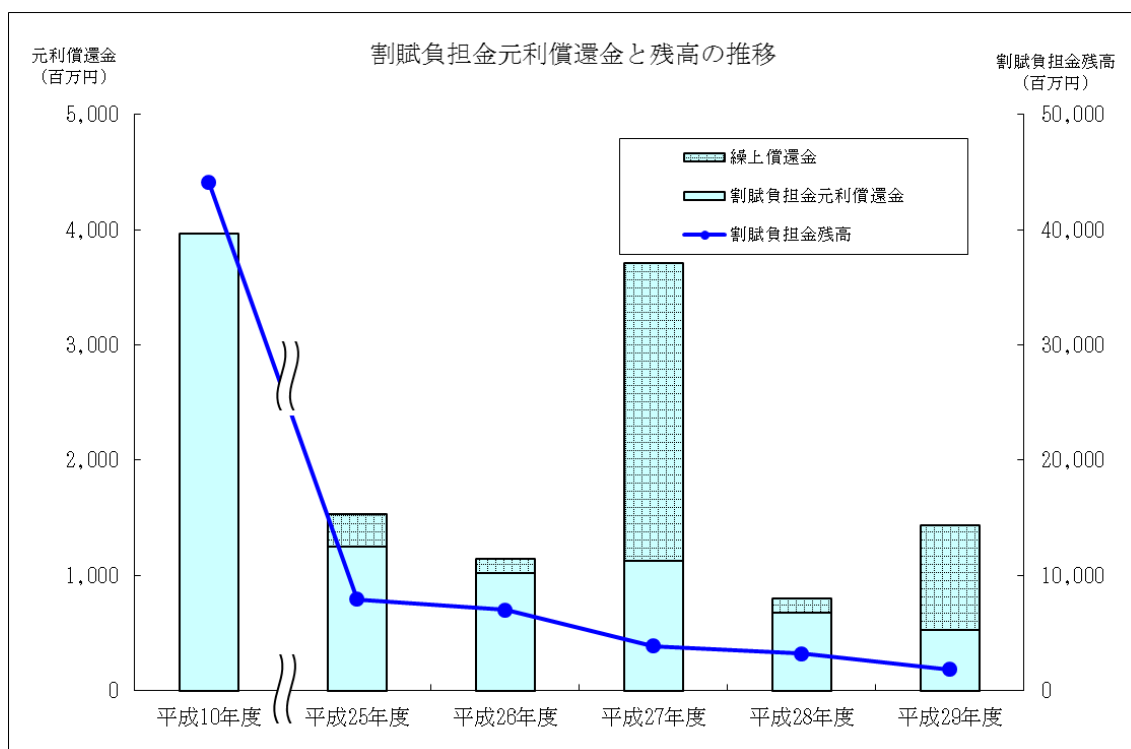
割賦負担元利償還金は1,437,468千円で、前年度に比べ632,463千円増加しました。

日吉ダム建設事業割賦負担金の繰上償還を行い将来の支払利息削減を図りました。

当年度末の割賦負担金残高は1,856,104千円で、前年度に比べて1,354,274千円減少し、ピーク時（平成10年度）の約4%の水準まで低下しました。

（単位 百万円）

	平成10年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
割賦負担元利償還金	3,964	1,538	1,149	3,711	805	1,437	632	178.5%
元利償還金(通常分)	3,964	1,252	1,023	1,130	681	527	△154	77.4%
繰上償還金	0	286	126	2,581	124	910	786	733.9%
年度末残高(税込み)	44,082	7,943	7,031	3,891	3,210	1,856	△1,354	57.8%
琵琶湖開発事業	34,400	364	0	0	0	0	0	-
日吉ダム建設事業	9,682	5,129	4,581	3,891	3,210	1,856	△1,354	57.8%
丹生ダム建設事業		2,450	2,450	0	0	0	0	-



（単位 百万円）

	平成10年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
割賦負担元利償還金	3,964	1,538	1,149	3,711	805	1,437	632	178.5%
琵琶湖開発事業	3,324	766	375	0	0	0	0	-
日吉ダム建設事業	640	719	721	839	805	1,437	632	178.5%
丹生ダム建設事業		53	53	2,872	0	0	0	-

[参考資料]

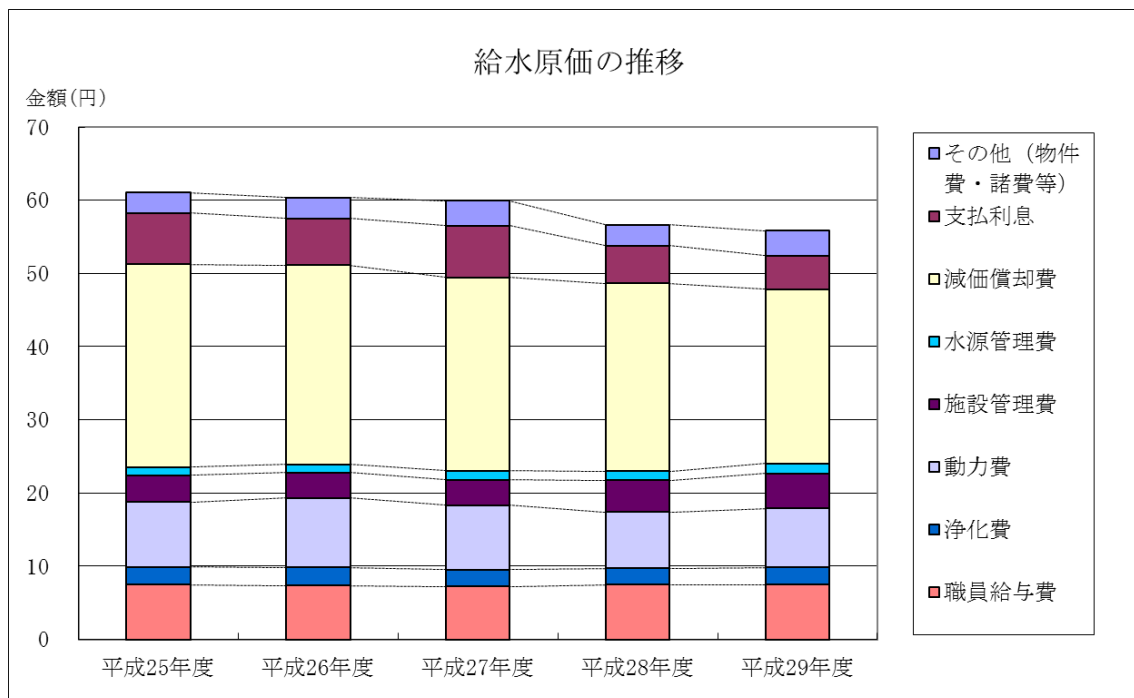
1. 給水原価の状況

給水原価は 55.81 円/m³で、前年度に比べて 0.81 円/m³減少しました。動力費、施設管理費等が増加したものの、減価償却費、支払利息等が減少しました。

企業債や割賦負担金の繰上償還の効果等により、支払利息は年々減少しています。

(単位 円/m³)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度差引	前年度比
職員給与費	7.51	7.33	7.22	7.51	7.50	△ 0.01	99.9%
浄化費	2.37	2.53	2.32	2.20	2.35	0.15	106.8%
動力費	8.90	9.44	8.80	7.67	8.04	0.37	104.8%
施設管理費	3.66	3.48	3.45	4.35	4.75	0.40	109.2%
水源管理費	1.11	1.15	1.28	1.23	1.38	0.15	112.2%
減価償却費	27.71	27.19	26.37	25.68	23.83	△ 1.85	92.8%
支払利息	7.00	6.37	7.11	5.15	4.55	△ 0.60	88.3%
その他(物件費・諸費等)	2.81	2.89	3.35	2.83	3.41	0.58	120.5%
給水原価	61.07	60.38	59.90	56.62	55.81	△ 0.81	98.6%



※給水原価(円/m³)=[経常費用-(受託工事費+不用品売却原価+長期前受金戻入)]/分賦基本水量
 ※平成 28~29 年度の分賦基本水量は、分賦金負担軽減に係る給水量の減量措置後の数値

2. 対財政計画・予算比較

収益の収入及び支出（税抜き）

（単位 千円）

収支区分	年度	平成29年度				
		財政計画 ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算-財計 ③-①	決算-予算 ③-②
1. 水道事業収益		19,595,038	19,657,943	19,994,194	399,156	336,251
1. 営業収益		17,764,865	17,771,739	17,770,926	6,061	△ 813
1. 分賦金		17,757,137	17,757,137	17,757,139	2	2
2. 受託工事収益		0	6,798	5,969	5,969	△ 829
3. その他営業収益		7,728	7,804	7,818	90	14
2. 営業外収益		1,356,065	1,412,096	1,414,740	58,675	2,644
1. 受取利息		681	804	2,319	1,638	1,515
2. 補助金		53,160	46,178	45,504	△ 7,656	△ 674
3. 長期前受金戻入		1,161,536	1,222,692	1,221,231	59,695	△ 1,461
4. 雑収益		140,688	142,422	145,686	4,998	3,264
3. 特別利益		474,108	474,108	808,528	334,420	334,420
1. 水道事業費用		19,061,603	18,396,631	17,929,959	△ 1,131,644	△ 466,672
1. 営業費用		17,223,437	16,308,080	15,896,860	△ 1,326,577	△ 411,220
1. 職員給与費		2,159,615	2,159,615	2,148,845	△ 10,770	△ 10,770
2. 浄化費		932,140	798,722	672,625	△ 259,515	△ 126,097
3. 動力費		2,975,404	2,406,654	2,304,250	△ 671,154	△ 102,404
4. 施設管理費		1,567,577	1,455,548	1,362,420	△ 205,157	△ 93,128
5. 受託工事費		0	6,798	5,970	5,970	△ 828
6. 物件費		98,151	97,929	92,275	△ 5,876	△ 5,654
7. 諸費		727,575	709,351	667,270	△ 60,305	△ 42,081
8. 水源管理負担金		418,788	407,212	394,867	△ 23,921	△ 12,345
9. 減価償却費		8,248,243	8,019,749	7,996,627	△ 251,616	△ 23,122
10. 資産減耗費		95,944	246,502	251,711	155,767	5,209
2. 営業外費用		1,359,055	1,330,755	1,325,185	△ 33,870	△ 5,570
1. 企業債利息		1,246,322	1,238,653	1,219,877	△ 26,445	△ 18,776
2. 割賦負担金利息		104,848	83,194	83,194	△ 21,654	0
3. 雑支出		7,884	8,907	22,114	14,230	13,207
3. 特別損失		474,111	752,796	707,914	233,803	△ 44,882
4. 予備費		5,000	5,000	0	△ 5,000	△ 5,000
当年度純利益又は 当年度純損失(△)		533,435	1,261,312	2,064,235	1,530,800	802,923
前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 16,302,009	△ 14,148,027	△ 14,148,027	2,153,982	0
当年度純利益 又は純損失(△)		533,435	1,261,312	2,064,235	1,530,800	802,923
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 15,768,574	△ 12,886,715	△ 12,083,792	3,684,782	802,923

資本的収入及び支出（税込み）

（単位 千円）

年度 収支区分	平成29年度				
	財政計画 ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算－財計 ③－①	決算－予算 ③－②
1. 資本的収入	2,055,398	1,688,399	1,424,700	△ 630,698	△ 263,699
1. 企業債	1,011,000	644,000	376,000	△ 635,000	△ 268,000
2. 出資金	1,044,394	1,044,395	1,043,791	△ 603	△ 604
3. 国庫補助金	1	1	816	815	815
4. 固定資産売却代金	1	1	4,093	4,092	4,092
5. 工事負担金	1	1	0	△ 1	△ 1
6. その他資本収入	1	1	0	△ 1	△ 1
1. 資本的支出	10,794,872	11,472,257	10,485,508	△ 309,364	△ 986,749
1. 建設改良費	4,083,096	3,998,273	3,012,139	△ 1,070,957	△ 986,134
2. 水利負担金	592,414	1,354,274	1,354,274	761,860	0
3. 企業債償還金	5,431,343	5,431,343	5,431,333	△ 10	△ 10
4. 国庫補助金返還金	1	348	347	346	△ 1
5. 出資金返還金	688,018	688,019	687,415	△ 603	△ 604
資本的収支不足額(△)	△ 8,739,474	△ 9,783,858	△ 9,060,808	△ 321,334	723,050
補てん財源	8,739,474	9,783,858	9,060,808	321,334	△ 723,050
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	384,855	233,380	268,482	△ 116,373	35,102
当年度純利益	533,435	1,261,312	2,064,235	1,530,800	802,923
損益勘定留保資金等	7,821,184	8,289,166	6,728,091	△ 1,093,093	△ 1,561,075
前年度末資金残額	3,185,724	6,571,907	6,571,907	3,386,183	0
当年度資金過不足(△)額	△ 578,490	△ 1,187,664	364,588	943,078	1,552,252
当年度末資金残額	2,607,234	5,384,243	6,936,495	4,329,261	1,552,252

3. 対前年度決算比較

収益の収入及び支出（税抜き） (単位 千円)

収支区分	年度	平成29年度		
		前年度決算額	決算額	当年度－前年度
		①	②	②－①
1. 水道事業収益		19,669,473	19,994,194	324,721
1. 営業収益		17,764,952	17,770,926	5,974
1. 分賦金		17,757,160	17,757,139	△ 21
2. 受託工事収益		0	5,969	5,969
3. その他営業収益		7,792	7,818	26
2. 営業外収益		1,494,544	1,414,740	△ 79,804
1. 受取利息		2,673	2,319	△ 354
2. 補助金		64,821	45,504	△ 19,317
3. 長期前受金戻入		1,277,570	1,221,231	△ 56,339
4. 雑収益		149,480	145,686	△ 3,794
3. 特別利益		409,977	808,528	398,551
1. 水道事業費用		18,319,473	17,929,959	△ 389,514
1. 営業費用		16,022,838	15,896,860	△ 125,978
1. 職員給与費		2,152,685	2,148,845	△ 3,840
2. 浄化費		630,158	672,625	42,467
3. 動力費		2,197,581	2,304,250	106,669
4. 施設管理費		1,247,819	1,362,420	114,601
5. 受託工事費		0	5,970	5,970
6. 物件費		87,023	92,275	5,252
7. 諸費		634,033	667,270	33,237
8. 水源管理負担金		353,121	394,867	41,746
9. 減価償却費		8,627,756	7,996,627	△ 631,129
10. 資産減耗費		92,662	251,711	159,049
2. 営業外費用		1,480,635	1,325,185	△ 155,450
1. 企業債利息		1,350,973	1,219,877	△ 131,096
2. 割賦負担金利息		123,980	83,194	△ 40,786
3. 雑支出		5,682	22,114	16,432
3. 特別損失		816,000	707,914	△ 108,086
当年度純利益又は 当年度純損失(△)		1,350,000	2,064,235	714,235
前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 15,498,027	△ 14,148,027	1,350,000
当年度純利益 又は純損失(△)		1,350,000	2,064,235	714,235
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 14,148,027	△ 12,083,792	2,064,235

資本的收入及び支出（税込み）

（単位 千円）

年度 収支区分	平成29年度		
	前年度決算額 ①	決算額 ②	当年度－前年度 ②－①
1. 資本的收入	1,235,086	1,424,700	189,614
1. 企業債	200,000	376,000	176,000
2. 出資金	1,030,175	1,043,791	13,616
3. 国庫補助金	4,689	816	△ 3,873
4. 固定資産売却代金	222	4,093	3,871
1. 資本の支出	11,712,168	10,485,508	△ 1,226,660
1. 建設改良費	4,136,140	3,012,139	△ 1,124,001
2. 水利負担金	681,025	1,354,274	673,249
3. 企業債償還金	5,711,003	5,431,333	△ 279,670
4. 国庫補助金返還金	0	347	347
5. 出資金返還金	1,184,000	687,415	△ 496,585
資本の収支不足額(△)	△ 10,477,082	△ 9,060,808	1,416,274
補てん財源	10,477,082	9,060,808	△ 1,416,274
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	304,785	268,482	△ 36,303
当年度純利益	1,350,000	2,064,235	714,235
損益勘定留保資金等	8,822,297	6,728,091	△ 2,094,206
前年度末資金残額	7,982,763	6,571,907	△ 1,410,856
当年度資金過不足(△)額	△ 1,410,856	364,588	1,775,444
当年度末資金残額	6,571,907	6,936,495	364,588

4. 貸借対照表（平成30年3月31日）

（単位 円）

資 産 の 部		
1. 固 定 資 産		
(1) 有形固定資産		
イ. 土 地		7,935,580,529
ロ. 建 物	19,985,549,110	
減価償却累計額	<u>△ 8,514,945,229</u>	11,470,603,881
ハ. 構 築 物	169,815,330,598	
減価償却累計額	<u>△ 73,349,855,788</u>	96,465,474,810
ニ. 機械及び装置	89,499,501,948	
減価償却累計額	<u>△ 74,391,881,691</u>	15,107,620,257
ホ. 車両運搬具	44,701,701	
減価償却累計額	<u>△ 29,233,611</u>	15,468,090
ヘ. 器具備品	982,042,672	
減価償却累計額	<u>△ 665,721,316</u>	316,321,356
ト. 建設仮勘定		653,263,062
有形固定資産合計		<u>131,964,331,985</u>
(2) 無形固定資産		
イ. 水 利 権		22,245,753,838
ロ. 施設利用権		19,767,817
ハ. 電話加入権		1,082,281
ニ. ソフトウェア		<u>1,044,740</u>
無形固定資産合計		22,267,648,676
(3) 投資その他の資産		
イ. 出 資 金		<u>69,856,000</u>
投資その他の資産合計		<u>69,856,000</u>
固定資産合計		<u>154,301,836,661</u>
2. 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		10,461,827,417
(2) 未 収 金		31,706,925
(3) 貯 蔵 品		<u>106,250,868</u>
流動資産合計		<u>10,599,785,210</u>
資 産 合 計		<u>164,901,621,871</u>

負 債 の 部

3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ. 建設改良費等の財 源に充てるための 企業債	<u>46,297,451,430</u>		
企業債合計		46,297,451,430	
(2) 引 当 金			
イ. 退職給付引当金	<u>2,827,379,190</u>		
引当金合計		<u>2,827,379,190</u>	
固定負債合計			49,124,830,620
4. 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ. 建設改良費等の財 源に充てるための 企業債	<u>5,129,269,777</u>		
企業債合計		5,129,269,777	
(2) 未 払 金		3,332,623,618	
(3) 前 受 金		4,145,612	
(4) 引 当 金			
イ. 賞与引当金	144,484,877		
ロ. 法定福利費引当金	<u>26,717,733</u>		
引当金合計		171,202,610	
(5) 預 り 金		<u>49,067,299</u>	
流動負債合計			8,686,308,916
5. 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金		58,723,752,843	
収益化累計額		<u>△ 32,165,133,455</u>	
繰延収益合計			<u>26,558,619,388</u>
負債合計			<u>84,369,758,924</u>

資 本 の 部

6. 資 本 金			90,132,417,238
7. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ. 補 助 金	2,033,213,481		
ロ. 受贈財産評価額	42,720		
ハ. 工事負担金	218,496,818		
ニ. その他資本剰余金	<u>231,484,548</u>		
資本剰余金合計		2,483,237,567	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ. 当年度未処理欠損金	<u>△ 12,083,791,858</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 12,083,791,858</u>	
剰余金合計			<u>△ 9,600,554,291</u>
資本合計			<u>80,531,862,947</u>
負債資本合計			<u>164,901,621,871</u>